

りっかかいだより そうふう

六花会だより

# 爽風

ホームページ <http://www.rikkakai.jp>

第 37 号

2013/7/

医療法人六花会  
館林記念病院  
広報委員会

## ドクター紹介

糖尿病内科

小野 立 医師



今年の4月よりこの病院の内科に勤務となりました小野 立と申します。私の名前は「りゅう」と読みます。男ばかりの3兄弟で、「学（がく）、共（きょう）、立」です。

出身は岩手県の釜石市で、あの津波の時には、テレビで自分の生まれた家が流されていくのを見て愕然といたしました。

現在糖尿病を中心に内科全般を勉強しております。皆さんのお役に立てればよいと考えております。外来にお越しの際には、お声をかけて下さい。よろしくお願ひ申し上げます。

呼吸器・アレルギー内科

奥富 泰明 医師



平成 25 年 4 月より毎週火曜日の内科外来を担当させていただくことになりました。普段は栃木県壬生町にある獨協医科大学病院の呼吸器・アレルギー内科にて仕事をさせて頂いております。

肺炎やCOPD、喘息などをはじめ、多くの患者様を精一杯診させていただきますので、宜しくお願ひ致します。

神経内科

西平 崇人 医師



獨協医科大学病院 神経内科の西平です。平成 25 年 4 月から毎週火曜日に当院での内科外来、病棟診察等の担当をしております。

一般内科、脳卒中や認知症をはじめ、その他神経疾患の診察、加療を行っております。どうぞ宜しくお願ひ致します

## 看護部 24年度インターネット配信講義 最多賞表彰

昨年度より、インターネット配信講義を始めました。時間外の勉強時間を  
作ることが困難なママさんスタッフや、交替勤務で集合研修が受けにくいス  
タッフにとって、集合研修だけでなく、自宅にて配信講義を  
受講できるという利点があり、良い勉強環境を提供できた事  
を、嬉しく思っています。



24年度最多受講3位までの表彰を、7月2日 朝礼にていたしました。  
1位 中條澄江（35回）1位 石塚淑子（35回）3位相沢昌江（29回）  
3名には、表彰状・記念品のバッチと目録を、10回以上の受講者18名に、  
表彰状を贈りました。今年度の、更なる飛躍を願っています。



## 元気になる会

平成25年6月25日（火）第9回糖尿病友の会『元  
気になる会』の勉強会を開催しました。当会は、平成  
22年7月から日本糖尿病協会「患者団体」群馬支部に  
属し、患者会員8名、コメディカルスタッフ15名で活  
動しています。

今回のような医師による勉強会の他、栄養士による  
食事指導、理学療法士による運動指導、薬剤師による  
薬について、また看護師による合併症などの内容で勉  
強会を行なっています。

今後も患者様を中心により良い会となるようスタッ  
フ一丸となって取り組みたいと思います。



**\* 患者会員は随時募集しています。**

# リハビリテーション部 紹介



## ＜リハビリテーション科＞

現在、当院のリハビリテーション（以下、リハ）部では新たに6名の新入職員を迎え、理学療法士20名、作業療法士16名、言語療法士3名、助手3名の計42名が在籍しております。

回復期のリハを中心に、急性期から維持期、在宅までをシームレスに、より良いリハを提供すべく、密に情報交換を行いながら館林の暑さに負けない熱い気持ちで日々努力しております。今回は当院のリハ科を各部門ごとに紹介したいと思います。

## 医療保険部門



回復期病棟スタッフ

## ＜入院リハビリテーション＞（兼任あり）

主に脳血管疾患、整形疾患、廃用症候群等を呈する患者様に対し、在宅復帰や社会復帰に向けて機能や能力の改善を図りながら、退院後を見据えた日常生活の動作練習を行ないます。特に回復期のリハは入院日数に制限もある大事な期間ですので、基本的に毎日リハを提供します。（年間365日体制、早・遅番体制あり）

担当者 作業療法士 須永

## ＜外来リハビリテーション＞

外来リハとは文字通り外来通院して行うリハです。理学、作業、言語療法を介護保険申請していなくても受けることが可能で、リハの回数や時間の制限は比較的少なく、多くのリハを提供することが可能です。但し、病気の発症や手術日からの日数により、外来リハの提供できる期限があります。

担当者 理学療法士 栢尾（かや）



外来リハスタッフ

## 介護保険部門



訪問リハスタッフ

### <訪問リハビリテーション>

「自宅での生活に不安や不便を感じている」、「家に閉じこもりがち」、「日常生活の介助が上手くいかない」、「リハを受けたいけど病院や施設には通えない」

こんな悩みを抱えていませんか？

訪問リハは、ご自宅に伺い実際の生活環境の中で生活動作や歩行の練習、安全な生活環境や福祉用具の助言、介助方法や自主練習の助言などを提供するサービスです。

担当者 作業療法士 長澤

### <短時間デイケア>

1日利用の通常デイケアと違い、入浴や食事などの生活支援を希望されず、1時間以上2時間未満、それぞれの生活目標に向けた個別リハを希望される方を対象としています。リハを提供できる期限も設けられてはいません。

病院でのリハを終え在宅へ復帰される方には、医療機関と連携を図り在宅での生活を支援させていただきます。また、要支援ではあるが個別のリハを受けたい方、デイサービスと併用するなどの理由でリハのみを受けたい方にも適しています。

担当者 作業療法士 池田



短時間デイケアスタッフ



デイケアスタッフ

### <デイケア> 総合リハビリテーションセンター

住み慣れた所で、そこに住む人々が生き生きとした生活がおくれるように、身体機能や日常生活動作、コミュニケーション能力の維持、回復を目的にリハを行なっております。又個別のリハだけでなく入浴の利用やレク等の参加活動も行い、他の方々との交流も図れます。たとえ障害があっても、その人らしく過ごせるように全スタッフで支援します。

担当者 主任 吉田

- \* 入院、外来、訪問、短時間デイに関してのお問い合わせは 0276-72-3155  
総合リハビリテーションセンターに関してのお問い合わせは 0276-72-3731  
それぞれ各担当者までお気軽にお問い合わせください。

## 病院理念 「心に残る医療を提供する」



### 基本方針

1. 地域社会に開かれた病院
2. 当院を利用される方に安全・安心を与えられる病院
3. 常に新しい医療を提供する病院
4. 当院を利用される方達が気楽に利用しやすい病院
5. 当院を利用される方が満足を得られる医療を提供する病院
6. 職員をはじめ当院に関わる人達も満足を得られる病院